

大井川蓬萊橋右岸かわまちづくり計画について

1 経緯

大井川蓬萊橋左岸の周辺整備は、国の認証を受けた「大井川宝来地区かわまちづくり計画（計画期間：平成29年度～令和3年度）」に基づき進めている中、対岸の「右岸」への注目が高まり、かわまちづくりの取り組みを拡大展開する機運が醸成されました。

そのため、市としては左岸整備同様、国の支援、関係団体等との連携を図りながら整備を進めることが可能となる「大井川蓬萊橋右岸かわまちづくり計画」を策定することとしました。策定に際しては、「島田市大井川ミズベリング協議会」に検討部会を設置するなどして、蓬萊橋両岸が一体となったさらなる魅力化を踏まえたものとしております。

このほど「大井川蓬萊橋右岸かわまちづくり計画」（計画期間：令和4～8年度）が、国の認証を受けるための申請を済ませ、年度内に登録が完了する予定となりました。

2 基本方針

大井川蓬萊橋両岸を魅力化して結びつきを強化するとともに、拠点性を向上させ、来訪者を点ではなく面（地域全体）で受け入れ、島田市の地域活性化に寄与することを基本方針とします。

※観光戦略プランにおいては、「観光で稼ぐ地域」の実現に向けたプロジェクトとして、「川越遺跡・蓬萊橋エリア」を歴史文化を守り活用する拠点として位置づけ、蓬萊橋の活用については、かわまちづくり計画に基づく両岸整備の中で、景観に即した趣のある滞在空間を創出することを方針としています。

3 ソフト施策

次の4つをソフト施策の柱として、令和3年度から社会実験（例：高水敷のカフェ、バーベキュー等のアウトドアや左右岸一体となったイベントなど）を行い、「水辺の使い方」「PR方法」「既存イベントや市内の協力者との連携」などについて検証・見直しを行いながら、継続的に取り組みます。

(1) 市民等の日常の憩いの場

世界一カフェ、水辺アウトドア、親水、丘陵の緑に親しむ、既設展望台のビュースポットとしての活用

(2) 観光客等もターゲットとした高質なサービス

高水敷等の河川空間を活用したカフェ、バーベキュー、キャンプ等の運営について官民連携を模索

(3) イベントの開催

マルシェ、お祭り、ウォーキングイベントの開催

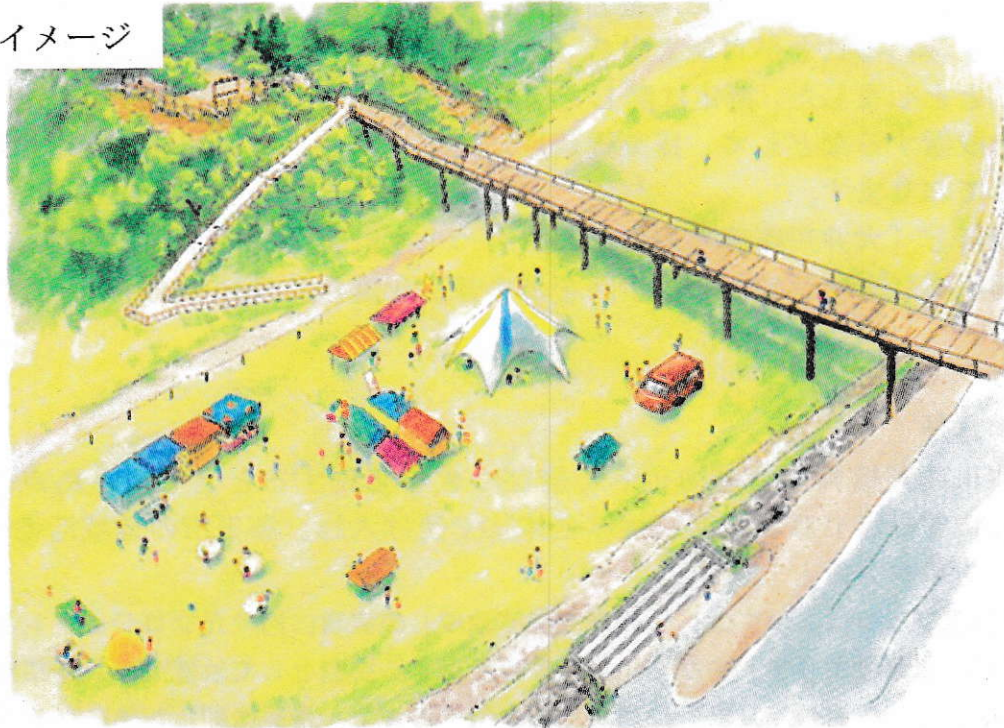
(4) 関連活動の支援

ロケ活動やしまだ大井川マラソンinリバティの支援

4 ハード施策

- (1) 大井川の河川管理のための施設整備
管理用通路、坂路、基盤整備【国土交通省】
- (2) 水辺空間での憩いや多様なアクティビティの場となる広場の整備
広場整地等【国土交通省】・張芝等【島田市】、トイレ【島田市】
- (3) 大井川と触れ合うための親水施設等の整備
親水護岸【国土交通省】
- (4) 背後の丘陵から水辺に誘うアクセスの整備
遊歩道、案内サイン、小径整備【島田市】

整備のイメージ



5 整備概要

島田市と国土交通省が一体的な整備を進めることにより、蓬萊橋の歴史や大井川や右岸の自然を活かした魅力的な水辺空間の創出を図ります。

事業主体	事業内容	事業年度				
		R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
島田市	広場(張芝等)			■	■	
	トイレ			■	■	
	遊歩道(舗装整備)			■	■	
	案内サイン			■	■	■
	小径整備			■	■	
国土交通省	管理用通路	■	■			
	坂路			■	■	
	基盤整備	■	■			
	広場(整地等)		■	■	■	
	親水護岸	■	■			